６月５日【拡散・寄付のお願い】  
子ども弁当がじわじわ広がっています。そして、タウンニュースでのご紹介。

​初めての試みで、作ってくれるお店への注文数も日々変化～汗☆  
子ども自身が取りに来るとなると心配も尽きません。

それでも、提供して下さるそれぞれのお店の愛情タップリなお弁当は、子どもたちの笑顔の源となっています～♪

保護者のこの間の苦労にも大いに助けとなっている様子で、学校を越えて友人から聞いたと注文されたお母さんは、一人で4人の小中学生を育てながらのフルタイム。

学校から案内された食材提供の申込みには、うっかり期限を過ぎたので問い合わせしたけれども断られた経緯もあり、そのお宅には社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が果敢に子ども弁当を連日届けてくれることになりました～！

今回の子ども弁当は、一部の学校長と食材を申込んだ家庭に宅配するCSWさんに一緒に案内チラシを届けてもらっての告知。  
けれども、協力してくれるお店のある地域限定で、お店に取りに来られる条件で申込みを当初受けてきました。　　ところが、その枠にとどまらない申込みが次々…。

とある小学3年男子は弁当提供場所の一つとなった市役所分庁舎一階に一人で取りに来られるのか…！？

午前中は居場所として開かれている学校から出発して、弁当を取りに行った後は児童クラブへ向かう彼の…その段取りに要する学校と児童クラブと保護者との調整はひと苦労…。  
初日は学校にお迎えに行き、クラブ到着を見届けたのですが…何よりお弁当が気に入った様子でひと安心。

愛情たっぷり飲食店とCSWに学校と児童クラブと教育委員会それにNPOとが協力し合っての子ども弁当。

みんなが知恵とお金を出し合えば、もっと多くの子どもに届けることができます。

※寄付お願いしております。  
【ゆうちょ銀行 店番098 普通 24610751 特定非営利活動法人 湘南まぜこぜ計画】  
※ご協力頂ける飲食店を絶賛募集中です！